

平成18年度（2006年度）

小学校英語活動に関する研究

＝ 3年・4年でのとりくみを中心に ＝

各小学校でのとりくみ状況のばらつきをふまえ、今年度は3年・4年について、公立小学校英語活動でねらいとすべきこと、発達段階にそくした英語活動のありかた、クラス担任主導の英語活動をめざす理由、クラス担任主導にするために校内でとりくむこと、パイロット校を軸としたカリキュラムづくり、などについて研究をすすめた。

研究員

崎 恭子（箕面小学校＝3年パイロット校）	山下 弘毅（萱野東小学校）
松本 美代子（止々呂美小学校）	杉本 靖代（豊川北小学校）
靄田 理美（萱野小学校）	松本 英昭（豊川北小学校）
橋爪 貴之（北小学校）	掛田 登志満（中小学校）
上田 優子（南小学校）	山田 則子（中小学校）
沖田 信子（南小学校）	喜多村 忠輝（豊川南小学校）
前田 尚子（西小学校）	藤沢 正子（萱野北小学校）
畑田 文（西小学校）	上羽 一明（止々呂美中学校）
御旅屋 淳子（東小学校＝4年パイロット校）	
小林 玲子（西南小学校）	
松本 幸子（西南小学校）	

スーパーバイザー

竹内 理 先生（関西大学教授）

はじめに

中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会において、小学校段階における英語教育について検討がすすめられている。「国際コミュニケーション力をより重視する考え方」と「英語のスキルをより重視する考え方」が示され、英語を学ぶための動機付けの必要から「国際コミュニケーションをより重視する考え方」を基本とすることが示されている。

箕面市においても、平成11年度（1999年度）より、実施の有無も含めて各小学校にゆだねられていた英語活動の現状をふまえ、平成18年度（2006年度）より全市的なとりくみに移行するための条件整備を含めた研究をすすめることとした。

I 研究テーマの設定について

平成18年（2006年）当初に示された箕面市としての方向（下記）にそって、研究内容を検討した。

箕面市小学校英語活動について

目標

英語を通じて、コミュニケーションを図ろうとする態度の基礎・基本の育成を図るとともに、外国と自国の文化への興味を育て、英語を使うことの楽しさを体験させる。

めざす子ども像

- ・相手の話を理解しようとし、聞くことのできる子ども
- ・自分の言いたいことを伝えようとし、話すことのできる子ども
- ・相手の状況を見て、配慮や工夫のできる子ども
- ・外国の文化についても自国の文化についても興味・関心を持てる子ども
- ・英語について親しみを持てる子ども
- ・中学校からの英語学習に夢を持ってとりくめる子ども

1. 背景

AETやゲスト・ティーチャーにおまかせの英語活動においては、一般的に、「内容的に盛りだくさんすぎる」「発達段階にあった内容でない」「楽しんでいるけれど到達点が明確でない」「今年度のとりくみが学校の次年度のとりくみに継承されるシステムになりにくい」といったことがよく挙げられる。

2. 現状

平成17年度（2005年度）末において、AETやゲスト・ティーチャーにおまかせ、もしくはAETやゲスト・ティーチャー主導のスタイルが多数であった。同時に、英語活動を実施するための条件整備も整っていない状況であった。

3. テーマ設定

箕面市英語活動の目的、めざす子ども像の実現のためには、日常的に子どもの状況にもとづいたクラス経営・授業運営を運営に携わっているクラス担任が主導となる英語活動の実施が必要であるとの仮説をたて、研究テーマを設定した。

『3年・4年のクラス担任主導の英語活動』

II 研究の方法

13小学校の3年・4年担任等および中学校英語科教員からなる「小学校英語活動に関する研究部会」を組織し、スーパーバイザーの指導のもと、月に1回の研究部会を持ち研究をすすめた。

箕面小学校を3年パイロット校、東小学校を4年パイロット校と位置づけ、パイロット校の授業実践によりカリキュラムづくりをすすめた。

III 研究内容

- スーパーバイザーの指導のもと、理論学習
 - ・ 英語活動で児童に何をそだてるのか
 - ・ なぜ、クラス担任主導でなければならないのか
 - ・ どうすればクラス担任主導の英語活動がつかれるのか
 - ・ 発達段階に即した英語活動とは
 - ・ カリキュラムづくりの実際
- 実践ワークショップ
 - 講師 — アンジェラ・コール先生（第三中学校英語指導助手）
 - ワイアラニ・エルエラ先生（第一中学校英語指導助手）
 - スコット・レイキング先生（第六中学校英語指導助手）
 - アーロン・コーワン先生（第六中学校英語指導助手）
- パイロット校での実践にもとづいた年間15時間のカリキュラムの作成
- 研究授業の実施
 - 12月4日（授業づくり研修）
授業者＝御旅屋淳子教諭（東小学校4年3組クラス担任）
助言者＝竹内理先生（関西大学教授）
 - 2月2日（授業づくり研修）
授業者＝崎恭子教諭（箕面小学校3年1組クラス担任）
助言者＝池田真生子先生（姫路獨協大学講師）
 - 2月26日（授業改革研修）
授業者＝御旅屋淳子教諭（東小学校4年3組クラス担任）
助言者＝竹内理先生（関西大学教授）

IV 研究のまとめ

小学校英語活動について

英語活動が小学生の国語力を阻むものではない。むしろ、先進校の教員により、日本語での聞き取りの力が伸びた、という報告もされている。子どもの容量はそれほど小さいものではなく、週1時間あるかないかの英語活動が子どもの国語力を阻むほどの負担になることは考えられない。英語活動が国語力の育成を阻むものではなく、国語教育そのものの工夫の中で国語力は伸びていくものであり、むしろ英語活動が国語力の育成に貢献することが少なからずある。

箕面市の実践をみても、クラスの状況をよく把握しているクラス担任が授業の主導権をもって子どもを安心させ、AETがネイティブの特性をいかした支援をおこなうことで、子どもはいきいきと授業に参加している。見守りの中で、小さなチャレンジを積み重ねる中で、自尊感情を高め、中学校からの英語学習に夢をもってとりくめる。

小学生・中学生の時期は心と体の成長が著しく、変化も大きい。子どもの発達にそった英語活動を展開することがとても大切である。小学校の中学年までは、物事を自分なりにイメージしたり、何かをそっくりとまねしようとする。繰り返しを嫌わないので、同じ内容を少しずつスタイルをかえることで、繰り返し楽しみながら学習することができ、その分定着率も高い。また、興味・関心を素直に表現することができるので、体を動かしながらリズムにのせて、英語を自然に覚えることも得意である。

なぜクラス担任主導の英語活動がよいのか

- (1) クラス担任は各児童の子ども理解、発達理解にすぐれている。
- (2) クラス担任はクラス・マネジメントがうまい。
- (3) クラス担任はすきま時間を利用しやすい。
授業時数の少なさをカバーできる。
- (4) クラス担任は英語活動の目的をよく理解している。
- (5) 評価において、クラス担任は「できる・できない」ではなく、「一人ひとりの子どもがどれだけ伸びたか」のものさしをもっている。
- (6) AETは年々かわることもありうる。一定の質や継続性を必ずしものぞめない。

どうすれば担任主導は実現するのか

- (1) 「授業案＋録画ビデオ＋教材教具＋音楽テープCD」のライブラリーを校内につくる。
個人の持ち物にしては、校内に広がらない。リサイクルで授業準備の時間の節約にもなる。学校の持ち物として、次年度以降再利用する。再利用することで改善を重ねていくことができる。「ライブラリーを点検・整理する役」を校内の分掌として位置づける。
中学校区ごとや、研究部会で、小学校間の交流ができれば、情報量も増える。中学校の教師とも連携できれば、もっとよい。

- (2) 「英語活動に関する情報収集・提供する役」を校内の分掌として位置づける。
小学校英語活動に関する研究会などの情報を校内に発信するとともに、参加者から資料を回収し、校内のライブラリーにする。自分の学校の実践よりも一歩だけ前をいく実践例を選ぶことがポイント。「できそうだな」と思わせることがポイント。
- (3) 「英語活動に関する研修担当」を校内の分掌として位置づける。この分掌の人が英語が得意である必要性はない。
少しの労力ですべてを継続してやる。
- 例) 英語活動の授業でつかったクラスルームイングリッシュ紹介
150～200表現もあれば、じゅうぶん
- 例) とっさにでなかったクラスルームイングリッシュ紹介
- 例) ある曜日の朝の打合せでの5分英会話
- 例) 英語活動でおこなったアクティビティや歌紹介
- 例) すきま時間の利用
- 例) 英語活動だより発行
- 例) AETを講師にしての、放課後研修
- ・一緒にアクティビティをやる
 - ・授業でつかう、英語の発音練習
- (発音についても、おさえどころは決まっている)
- (4) 中学校区での「小学校どうしの連携」「中学校との連携」をすすめる。同じ中学校に進学する児童の目線にたって考える。小学校英語活動と中学校英語科の移行が円滑にできるように児童・児童の目線にたって考える。双方の歩み寄りが必要。

	単元1	単元2	単元3	単元4	単元5	
3年	内容	Seven Steps. あいさつ(1) 数字1~9 手たたきゲーム 人数集まりゲーム ナンバーコール 数字ビンゴ 英語じゃんけん じゃんけん列車	あいさつ(2) 色 カラータッチゲーム カラーバスケット 色あわせゲーム 英語じゃんけん 何の色?	果物 好きなフルーツ フルーツ集めゲーム フルーツバスケット フルーツ集めゲーム フルーツカルタ 自己紹介ゲーム 名前ゲーム	インタビュー Snake & Ladders 国名 カントリーバスケット 国名ジェスチャー	自己紹介 絵本 The Very Hungry Catepillar
	時間	3時間	3時間	3時間	3時間	
	語彙	one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine	red, white, black, green, blue, yellow	cherry, pineapple, strawberry, banana, apple, papaya, pear, orange, watermelon, apricot	Japan, China, America, New Zealand, Italy, Brazil	復習
4年	内容	Hello Song あいさつ(1) 動物 インタビュー	Hello Song Seven Steps あいさつ(2) 数字 色 絵本Brown Bear	Hello Song. Seven Steps. Head, Shoulders 体の部位 Simon says モンスターファッション	Hello Song. Seven Steps Head, Shoulders 果物 お店屋さん	Hello Song Seven Steps Head, Shoulders 曜日のうた 気持ち 曜日 Hello Song Seven Steps Head, Shoulders 曜日のうた 道案内
	時間	3時間	3時間	3時間	3時間	4時間
	語彙	lion, monkey, panda, rabbit, dog, cat, pig, gorilla, bear, tiger kangaroo, elephant	one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten red, blue, yellow, green, black, pink, white, brown, orange, purple	head, nose, ears, mouth, shoulders, knees, toes, eyes, legs hands	melon, banana, lemon, pineapple, apple, peach, grapes, strawberries, watermelon, cherry	fine, apple, sad, sleepy, hungry, sick, exhausted Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday
表現	Hello. How are you? I'm fine, thank you, and you? I'm fine too thank you.	Hello. My name is — Nice to meet you. Do you like — ? Yes. / No. What color do you like ? I like —.	Simon says, " Touch your head." Touch your head.	Hello. Hello. May I help you ? —, please. Here you are. Thank you. You're welcome. I like — and —.	Hello. How are you? I'm —. And you? I'm —. What day is today ? Today is —.	Go straight, Turn right, Turn left. Go back, Stop. May I help you ? Where is — ? OK. _____ Thank you. You're welcome. I went to — and —.

3年単元1

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> Hello. <うた> Seven Steps 聞く、リズムにあわせて手をたたき、歌詞にあわせて歩く <手たたきゲーム> 教師のいう数字を聞いて手をたたき、教師のいう数字を抜いて1～9まで手をたたき、(手のたたきかたにも工夫を加える) <グループづくり> 数字を聞いてグループを作って手をつないで座る、(2 girls & 3 boys などの指示も) <黒板ゲーム> 班対抗。一人ずつ前にでて、教師のいう数字を聞き取って書く <あいさつ> Good-bye. See you.</p>	<p><あいさつ> Hello. <うた> Seven Steps 聞く、リズムにあわせて手をたたき、歌詞にあわせて歩く <手たたきゲーム> 教師のいう数字を聞いて手をたたき、教師のいう数字を抜いて1～9まで手をたたき、(手のたたきかたにも工夫を加える) <グループづくり> 数字を聞いてグループを作って手をつないで座る、(2 girls & 3 boys などの指示も) <英語じゃんけん> Rock, Paper, Scissors, One, Two, Three 二者でやり、指の数の合計を英語で早く言えた方が勝ち <じゃんけん列車> 英語じゃんけんで、負けた人がうしろについて、クラスで一列になるまでやる <ステッカー・プレゼント> 目をあわせて Here you are. Thank you. You're welcome. <あいさつ> Good-bye. See you.</p>	<p><あいさつ> Hello. <うた> Seven Steps 聞く、リズムにあわせて手をたたき、歌詞にあわせて歩く <ナンバー・コール> 4人グループで、1-2, 2-3, 3-4, 4-1と、順にリズムにあわせてまわす 1-2, 2-4, 4-2, 2-1, 1-3と、順番をかえてまわす <英語じゃんけん> Rock, Paper, Scissors, One, Two, Three 二者でやり、指の数の合計を英語で早く言えた方が勝ち <ビンゴ> 9つの升目のあるシートを配付し、中心以外の8コマに1～9から異なる8つの数字を記入。教師のいう数字でビンゴ <ステッカー・プレゼント> 目をあわせて Here you are. Thank you. You're welcome. <あいさつ> Good-bye. See you.</p>

3年単元2

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> Hello. <うた> Color Chants <ピクチャーカード> Red, Black, White, Yellow, Blue, Green 少し慣れたら教師と全員の児童で次のやりとりをする What color? Red. <カラータッチゲーム> 教師のいう色を教室にあるものの中からさがし触る 慣れてきたら、児童の一人がいう役をする <カラーバスケット> 一人1枚ずつ色のピクチャーカードを持つ。その色でフルーツバスケットをする。カラーバスケット、といわれれば全員席を替わる <色あわせゲーム> 一人1枚ずつ色のカードを持つ。次のやりとりで、同じカードを持つ人を3人みつけてすわる。 What color? Red. / Sorry. Bye. <あいさつ> Good bye. See you.</p>	<p><あいさつ> Hello. How are you? I'm fine, thank you. <うた> Color Chants <ピクチャーカード> Red, Black, White, Yellow, Blue, Green What color? Red. <カラータッチゲーム> 教師のいう色を教室にあるものの中からさがし触る 慣れてきたら、児童の一人がいう役をする <色あわせゲーム> 一人1枚ずつ色のカードを持つ。次のやりとりで、同じカードを持つ人を3人みつけてすわる。 What color? Red. <カード集めゲーム> カードを4枚渡す。同じ色のカードが4枚になるように交換をくりかえす。 英語じゃんけんで勝ったほうから先に聞く。 Red, please. Here you are. Thank you. / Sorry. . <あいさつ> Good bye. See you.</p>	<p><あいさつ> Hello. How are you? I'm fine, thank you. <うた> Color Chants <ピクチャーカード> Red, Black, White, Yellow, Blue, Green What color? Red. <カラータッチゲーム> 教師のいう色を教室にあるものの中からさがし触る 慣れてきたら、児童の一人がいう役をするする <カード集めゲーム> カードを4枚渡す。同じ色のカードが4枚になるように交換をくりかえす A: Hello. B: Hello. 英語じゃんけんで勝ったほうから先に聞く Hello. Hello. 英語じゃんけん Red, please. Here you are. Thank you. / Sorry. Bye. Bye. <ステッカープレゼント> 目をあわせて Here you are. Thank you. You're welcome. <あいさつ> Good bye. See you.</p>

3年単元3

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> Hello. How are you? I'm fine, thank you..</p> <p><ピクチャーカード> Cherry,Pineapple,Strawberry, Banana, Apple</p> <p><フルーツバスケット> 一人1枚ずつカードを渡し、フ ルーツバスケット</p> <p><フルーツ集めゲーム> カードを4枚ずつ渡す。同じカ ードが4枚になるように、カ ード交換をくりかえす。英語じゃ んけんで勝った方が先に聞く。 Hello. Hello. 英語じゃんけん Cherry, please. Here you are. / Sorry. Bye.</p> <p><フルーツカルタ> 班ごとに、カードを並べて、教 師のいうカードをとる</p> <p><あいさつ> Good bye. See you.</p>	<p><あいさつ> Hello. How are you? I'm fine, thank you..</p> <p><ピクチャーカード> Papaya, Pear, Orange, Watermelon, Apricot</p> <p><好き> I like bananas. 絵カードなどを用いて 意味を考えさせる 名詞の複数形は練習す るが正確にいえしていな くても指摘しない</p> <p><カードあわせ> カードを一人1枚ずつ 配付する。同じカードを 持つ人をさがし、見つけ たら教師のところにい いにいく Hello. Hello. 英語じゃんけんで勝っ たほうからいう I like red. I like red / yellow.</p> <p><フルーツ&色カルタ> 班ごとに、10種類のフ ルーツと6枚のカラー かるたを並べる 教師のいうカードをと る</p> <p><あいさつ> Good bye. See you.</p>	<p><あいさつ> Hello. How are you? I'm fine, thank you..</p> <p><ピクチャーカード> 5種類の色、10種類の フルーツの絵を見せて、 どんどん言わせる</p> <p><フルーツバスケット> 10種類のフルーツ名 で一人2枚ずつカード をもってフルーツバス ケット フルーツ名をいうとき は、I like をつけていう</p> <p><名前インタビュー> 教師がデモンストレー ションをおこない、意味 を考えさせる A: Hello. B: Hello. A: What's your name? B: Kenta. A: What's your name? B: Yoko. A: Nice to meet you. B: Nice to meet you too. 一人1枚ずつ名前カ ードを渡して、5人の相手 を見つけて、あいさつ</p> <p><ステッカー> 目をあわせて Here you are. Thank you. You're welcome.</p> <p><あいさつ> Good bye. See you.</p>

3年単元4

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> Hello. How are you? I'm fine, thank you. <「はじめまして」の復習> Hello. My name is Yoko. Nice to meet you. Hello. My name is Kenta. Nice to meet you too. 教師が前でやってみせて意味を考えさせる。 <同じ名前の人さがし> 名前カードを2枚ずつつくる。日本の名前が良い。児童に1枚ずつカードを配る。上記のダイアログを用いて、同じ名前カードを持つ人をさがす。 <「色」の復習> ピクチャーカードで確認。 Red, Black, White, Yellow, Blue, Green <好きですか?> A: Do you like red? B: Yes. / No. 教師が前でデモンストレーションをし、意味を考えさせる。(I like は既習。) <同じ色の人さがし> 色カードを1枚ずつ配付 Hello. Hello. じゃんけんをして勝ったほうから Do you like red? Yes. / No. <英語すごろく> Snakes & Ladders 既習の語彙・表現で <あいさつ> Good-bye. See you.</p>	<p><あいさつ> Hello. How are you? I'm fine, thank you. <Do you like?> 既習の語彙を入れて児童に質問。ピクチャーカードを用いて、児童から児童へ質問させる。 <国名> 世界地図で国を示す。 Japan, China, America, New Zealand, Italy, Brazil <～から来ています> I'm from Japan. I'm from New Zealand. 教師がデモンストレーションをやり意味を考えさせる <同じ国の人さがし> 国のカードを偶数枚配付。同じカードの人をさがす。 Hello. I'm from Hello. I'm from <ジェスチャーゲーム> 各国についてのジェスチャーを決めておく 児童は先生と同時にどれかのジェスチャーをする 児童が先生と同じジェスチャーをしたらすわる 最後まで残った人が勝ち ジェスチャーののち I'm from の表現をいう <カントリーバスケット> カードを持たせて <あいさつ> Good-bye. See you.</p>	<p><あいさつ> Hello. How are you? I'm fine, thank you. <国名> 世界地図で国を示す。 Japan, China, America, New Zealand, Italy, Brazil <ジェスチャーゲーム> 各国についてのジェスチャーからひとつを各自が選び、同時にする。児童が先生と同じジェスチャーをしたらすわる。最後まで残った人が勝ち。 <どちらの出身ですか?> Where are you from? I'm from New Zealand. 教師がデモンストレーションし、意味を考えさせる 教師の手リズムにあわせて、表現を練習する <インタビュー> 国名カードを配付。 Where are you from? I'm from を5人の人といひあう。 <カントリーバスケット> 国名カードを配付。みんなで中心の児童に Where are you from? とときき、いたい国名を入れて I'm from で動く。 <まとめ> 教師が一人ひとりと今日の表現を確認し、スタンプ <あいさつ> Good-bye. See you.</p>

3年単元5

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: Hello. I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 教師のデモンストレーションののち、教師と児童の練習。児童どうして練習。 <自己紹介練習> 黒板にピクチャーカードをはり、練習する。 Hello. My name is I'm from (国や都道府県や市町村を入れる) I'm (年齢を入れる) I like (色を入れる) I like (果物を入れる) I like (好きなキャラクターなどがあれば) Nice to meet you. ☆クラスの状況にあった形態で、十分に練習時間をとる <発表> ☆クラスの状況にあった形態で、発表する。 <あいさつ> Good-bye. See you.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: Hello. I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 教師のデモンストレーションののち、教師と児童の練習。児童どうして練習。 <自己紹介練習> 黒板にピクチャーカードをはり、練習する。 Hello. My name is I'm from (国や都道府県や市町村を入れる) I'm (年齢を入れる) I like (色を入れる) I like (果物を入れる) I like (好きなキャラクターなどがあれば) Nice to meet you. ☆クラスの状況にあった形態で、十分に練習時間をとる <発表> ☆クラスの状況にあった形態で、発表する。 <あいさつ> Good-bye. See you.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: Hello. I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 教師のデモンストレーションののち、教師と児童の練習。児童どうして練習。 <Q&A> 1年間の復習をかねて、教師から質問をする。児童は班対抗で参加する ☆ 教師はスキル面だけでなく、前向きに発表する姿や班の中で協力する姿など、どんどん評価する。 <絵本> The Very Hungry Caterpillar 児童と十分にやりとりをしながら、絵本を読みすすめる <あいさつ> Good-bye. See you.</p>

4年単元1

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> Hello. Hello. <うた> Hello Song. <あいさつの練習> A: How are you ? B: I'm fine, thank you. And you ? A: I'm fine, thank you. Bye ! B: Bye ! 教師どうしてデモンストレーション。 教師も児童もA Bに分かれて 児童がAとBに分かれて(2重円でまわる) <動物あてクイズ> 教師が鳴き声やジェスチャーである動物を示す。自動が推測してあてる。 lion, monkey, panda, rabbit, dog, cat, pig ひととおりでたら、AETに続いて動物名の発音 <動物名チェック> 教師の数だけの列をつくり、教師が示した絵の動物を英語でいう <アニマル・バスケット> 児童は1まいずつ動物の絵の絵を持つ。あとは、フルーツバスケットと同じ。 'アニマル・バスケット'は全員かわる指示 <あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> Hello. Hello. <うた> Hello Song <あいさつの練習> A: How are you ? B: I'm fine, thank you. And you ? A: I'm fine, thank you. Bye ! B: Bye ! 教師どうしてデモンストレーション。 教師も児童もA Bに分かれて 児童がAとBに分かれて(2重円でまわる) <あいさつインタビュー> 5人の人とあいさつをしてそれぞれにサインをもらって着席 <動物あてクイズ復習> lion, monkey, panda, rabbit, dog, cat, pig <動物あてクイズ新出> gorilla, bear, tiger, kangaroo, elephant <動物名チェック> 教師の数だけの列をつくり、教師が示した絵の動物を英語でいう <動物名カルタ> グループ分かれて、AETがいった動物の札をとる。(ルールの明確に) <あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> Hello. Hello. <うた> Hello Song <英語じゃんけん> Rock-Paper-Scissors, 123 <あいさつインタビュー> A: How are you ? B: I'm fine, thank you. And you ? A: I'm fine, thank you. Bye ! B: Bye ! 5人の人とあいさつをしてそれぞれにサインをもらって着席。じゃんけんて勝った方がAの役 <動物名チェック> 教師が示したピクチャーカードみて英語でいう <動物名カルタ> グループに分かれてする <インタビュー> 次のやりとりで同じカードを持つ人をさがす A: What's that ? B: Pig ! A: What's that ? B: Lion ! 見つかったらペアですわる。ちがうカードだったら Bye ! といって次の人へ <あいさつ> See you. Good-bye.</p>

4年単元2

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> Hello. My name is Nice to meet you. AとBに分かれて練習</p> <p><うた> Hello Song Seven Steps. ※身体表現をつけて</p> <p><数字の確認> 0～10</p> <p><人数集めゲーム> 教師が発音した数字の人数で手をつないですわる</p> <p><動物すごろく> 動物名の盤とさいころを使って、グループごとにやる</p> <p>A: Do you likes? B: Yes. / No. ※ 複数形については、教師に続いていわせるだけで、詳しい説明はしない。児童がいうときに単数形であってもそれ以上の説明はしない。</p> <p><あいさつ> A: See you. B: Good-bye.</p>	<p><あいさつ> Hello. My name is Nice to meet you. 英語じゃんけん 5人とあいさつ</p> <p><うた> Hello Song. Seven Steps. Nice to meet you. ※身体表現をつけて</p> <p><人数集めゲーム> 教師が発音した数字の人数で手をつないですわる</p> <p><色の名前> red, blue, yellow, green, black, pink, white, brown, orange, purple</p> <p><色おに> 教師が指示した色を教室内でさがしてタッチする</p> <p><カラーかるた> グループにわかれてやる (ルールを明確にする)</p> <p><カラーバスケット> 一人1枚ずつカードを渡す。‘カラーバスケット’で全員席をかわる</p> <p><あいさつ> A: See you. B: Good-bye.</p>	<p><あいさつ> Hello. My name is Nice to meet you. 英語じゃんけん 5人とあいさつ</p> <p><うた> Hello Song. Seven Steps. Nice to meet you. ※身体表現をつけて</p> <p><色の名前> red, blue, yellow, green, black, pink, white, brown, orange, purple</p> <p><色おに> 教師が指示した色を教室内でさがしてタッチする</p> <p><カラーかるた> グループにわかれてやる (ルールを明確にする)</p> <p><色のインタビュー> 一人一枚ずつ色のカードを渡す。英語じゃんけんです勝った方から聞く。同じ色のカードを持っている人をみつけたらすわる</p> <p><絵本読み聞かせ> 『Brown Bears』 一方的に読むのではなく、児童とのやりとりを大切に</p> <p>What color? What animal? リズムカルに試みる</p> <p><あいさつ> A: See you. B: Good-bye.</p>

4年単元3

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps.</p> <p><体の部位の名前> ピクチャーカードをみながら、A E Tに続いて発音する head, nose, ears, mouth, shoulders, knees, toes, eyes, legs, hands</p> <p><タッチゲーム> Touch your head. などとA E Tが指示し、いわれた部位にタッチする</p> <p><サイモン・セズ> Simon says をつけて指示された場合のみタッチする。Simon says がなければタッチしない</p> <p><うた> Head, shoulders, knees And Toes ジェスチャーをつけてうたう</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><体の部位の名前> ピクチャーカードをみながら、A E Tに続いて発音する head, nose, ears, mouth, shoulders, knees, toes, eyes, legs, hands</p> <p><タッチゲーム> Touch your head. などとA E Tが指示し、いわれた部位にタッチする</p> <p><サイモン・セズ> Simon says をつけて指示された場合のみタッチする。Simon says がなければタッチしない</p> <p><アクション・ゲーム> 背中あわせに立つ A E Tが Touch your nose. というように指示をする 背中合わせに立ったままいわれた指示どおり行動する</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><体の部位の名前> ピクチャーカードをみながら、A E Tに続いて発音する head, nose, ears, mouth, shoulders, knees, toes, eyes, legs, hands</p> <p><monster色塗り> 色鉛筆を各自が持つ A E Tの Color the nose. Color the head. といった指示を聞きながら色をつけていく。</p> <p><monsterファッションショー> 班の中で、各自のmonsterについて紹介しあう Yellow nose. Red ears. など ☆発表の際のポイントをいくつかいう</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>

4年単元4

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><果物の名前> ピクチャーカードをみながら、AETに続いて発音する Melon, banana, lemon, Pineapple, apple, peach, Grape, strawberries, watermelon, cherry</p> <p><プリーズ・ゲーム> A: Apple, please. B: Here you are. 一人5枚ずつカードをもらう。英語じゃんけんをし、勝った方がAの役をできる。</p> <p><くだもの集めゲーム> 一人5枚ずつカードをもらう。英語じゃんけんをして勝った方がAの役をできる。なるべく同じカードをたくさん集めた方が勝ち。</p> <p>A: Apple, please. B: Here you are.</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><果物の名前> ピクチャーカードをみながら、AETに続いて発音する Melon, banana, lemon, Pineapple, apple, peach, Grape, strawberries, watermelon, cherry</p> <p><プリーズ・ゲームII> A: Hello. B: Hello. May I help you? A: Apple, please. B: Here you are. A: Thank you. B: You're welcome. A=お客さん B=お店屋さん Bのお店屋さん役の方は果物カードをもっている Aのお客さん役の方は何ももたない、やりとりでカードをもらう</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><果物の名前> ピクチャーカードをみながら、AETに続いて発音する Melon, banana, lemon, Pineapple, apple, peach, Grape, strawberries, watermelon, cherry</p> <p><買い物ゲーム> お客さん役とお店屋さん役に分かれて、買い物をする お店屋さん役の方は、果物カードを何枚かずつもっていて、注文されるたびに渡す。お客さんはもらったカードを台紙に貼っていく。</p> <p><マイ・フルーツ> 一人ずつ自分の台紙を持って、I have 1 apple, 1 bababa and 1 orange.と いったように発表する</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>

4年単元5

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><果物の名前> ピクチャーカードをみながら、AETに続いて発音する Melon, banana, lemon, Pineapple, apple, peach, Grape, strawberries, watermelon, cherry</p> <p><プリーズ・ゲーム> A: Apple, please. B: Here you are. 一人5枚ずつカードをもらう。英語じゃんけんをし、勝った方がAの役をできる。</p> <p><くだもの集めゲーム> 一人5枚ずつカードをもらう。英語じゃんけんをして勝った方がAの役をできる。なるべく同じカードをたくさん集めた方が勝ち。 A: Apple, please. B: Here you are.</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><果物の名前> ピクチャーカードをみながら、AETに続いて発音する Melon, banana, lemon, Pineapple, apple, peach, Grape, strawberries, watermelon, cherry</p> <p><プリーズ・ゲームII> A: Hello. B: Hello. May I help you? A: Apple, please. B: Here you are. A: Thank you. B: You're welcome. A=お客さん B=お店屋さん Bのお店屋さん役の人には果物カードをもっている Aのお客さん役の人は何ももたない、やりとりでカードをもらう</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you. 5人の相手とあいさつ</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><果物の名前> ピクチャーカードをみながら、AETに続いて発音する Melon, banana, lemon, Pineapple, apple, peach, Grape, strawberries, watermelon, cherry</p> <p><買い物ゲーム> お客さん役とお店屋さん役に分かれて、買い物をする お店屋さん役の方は、果物カードを何枚かずつもっていて、注文されるたびに渡す。お客さんはもらったカードを台紙に貼っていく。</p> <p><マイ・フルーツ> 一人ずつ自分の台紙を持って、I have 1 apple, 1 bababa and 1 orange.と いったように発表する</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>

4年単元6

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)
<p><あいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm fine, thank you. And you? A: I'm fine, too thank you.</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><気分をあらわすことば> ピクチャーカードをみながら、A E Tに続いて発音する fine, happy, sad, sleepy, hungry, sick, exhausted</p> <p><ジェスチャーゲーム> 教師がジェスチャーをして、児童がどの気分をあらわしているのか推測する</p> <p><ジェスチャーゲーム> 児童が一人前にでて、渡されたカードの気分をジェスチャーであらわす</p> <p><インタビューゲーム> 英語じゃんけんをして勝った方がA、負けた方がB A: Hello. How are you? B: Hello. I'm sleepy. How are you? A: I'm hungry. Bye. B: Bye. 全体でAとBに分かれて練習ののち、各自が5人にインタビュー</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> 気分の単語、ピクチャーカードで復習。英語じゃんけんをして勝った方がA、負けた方がB A: Hello. How are you? B: Hello. I'm sleepy. How are you? A: I'm hungry. Bye. B: Bye. 全体でAとBに分かれて練習ののち、各自が5人にインタビュー</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><曜日をあらわすことば> ピクチャーカードをみながら、A E Tに続いて発音する Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday</p> <p><曜日のうた> 曜日ごとのジェスチャーを覚える。うたう。</p> <p><すごろく> 曜日のたずねかたを覚える A: What day is today? B: Today is Monday. 曜日のはいったさいころをふってすごろくをする。班で実施。みんなできく。さいころをふった人がこたえる。 A: What day is today? B: Today is Monday.</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>	<p><あいさつ> 気分の単語、ピクチャーカードで復習。英語じゃんけんをして勝った方がA、負けた方がB A: Hello. How are you? B: Hello. I'm sleepy. How are you? A: I'm hungry. Bye. B: Bye. 全体でAとBに分かれて練習ののち、各自が5人にインタビュー</p> <p><うた> Hello. Seven Steps. Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p><曜日をあらわすことば> ピクチャーカードをみながら、A E Tに続いて発音する Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday</p> <p><曜日のうた> 曜日ごとのジェスチャーを覚える。うたう。</p> <p><すごろく> 曜日のたずねかたを覚える A: What day is today? B: Today is Monday. 曜日のはいったさいころをふってすごろくをする。班で実施。みんなできく。さいころをふった人がこたえる。 A: What day is today? B: Today is Monday.</p> <p><あいさつ> See you. Good-bye.</p>

4年単元7

1回目 (45分)	2回目 (45分)	3回目 (45分)	4回目 (45分)
<p><あいさつ> A: Hello. B: Hello. <5人とあいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm sleepy. How are you? A: I'm happy. B: Bye. A: Bye. <うた> Hello Song 曜日のうち Head,Shoulders, -- <場所をあらわすことば> ピクチャーカードをみて、AETについて練習する Hospital, school, supermarket, station, post office, police station, park <かるた> 場所をあらわすことばでかるた。 班ごと。 <場所あてクイズ> ある場所を連想される単語をいくつか聞いて、その場所を英語でいう <あいさつ> Hello. Good bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. B: Hello. <5人とあいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm sleepy. How are you? A: I'm happy. B: Bye. A: Bye. <うた> Hello Song 曜日のうち Head,Shoulders, -- <場所をあらわすことば> ピクチャーカードをみて、AETについて練習する Hospital, school, supermarket, station, post office, police station, park <道案内1> A: May I help you? B: Where is the hospital? A: It's over there. B: Oh, thank you. <道案内2> A: May I help you? B: Where is the hospital? A: OK. Please go straight.Stop. B: Oh, thank you. A: You're welcome. <あいさつ> Hello. Good bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. B: Hello. <5人とあいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm sleepy. How are you? A: I'm happy. B: Bye. A: Bye. <うた> Hello Song 曜日のうち Head,Shoulders, -- <場所あてクイズ> ある場所を連想される単語をいくつか聞いて、その場所を英語でいう <サイモンセズ> 以下の5つの表現に親しむ。 Go straight. Stop. Turn right. Turn left. Go back. <道案内> ☆椅子で町並みをつくる。椅子の上に、場所のカードを置いておく。 A: May I help you? B: Where is the hospital? A: OK. Please go straight.Stop. B: Oh, thank you. A: You're welcome. <あいさつ> Hello. Good bye.</p>	<p><あいさつ> A: Hello. B: Hello. <5人とあいさつ> A: Hello. How are you? B: I'm sleepy. How are you? A: I'm happy. B: Bye. A: Bye. <うた> Hello Song 曜日のうち Head,Shoulders, -- <サイモンセズ> 以下の5つの表現に親しむ。 Go straight. Stop. Turn right. Turn left. Go back. <道案内> ☆椅子で町並みをつくる。椅子の上に、場所のカードを置いておく。 A: May I help you? B: Where is the hospital? A: OK. Please go straight.Stop. B: Oh, thank you. A: You're welcome. <あいさつ> Hello. Good bye.</p>

総合的な活動（英語活動）指導案

HRT 御旅屋 淳子
AET Aaron Balfour Cowan

1. 日 時 2006（平成18）年12月4日（月）第5校時（13：45～14：30）
2. 学年・組 第4学年3組（男子18名 女子14名 計32名）
3. 場 所 集会室（北校舎3階）
4. 単元名 「フルーツショップへ行こう」（全3時間 本時3／3）
5. 単元目標

- ・お客さんやお店屋さんの店員になって、自分のほしいフルーツを言ったり聞いたりすることができる。
- ・友だちとお店屋さんごっこすることを通して、コミュニケーションを楽しむことができる。（発語・聞き取り）
- ・友だちとお店屋さんごっこすることを通して、コミュニケーションを楽しむことができる。（コミュニケーション力）

6. 児童観

本学級の児童は、明るく活発である。学年初より学級活動の時間には、遊び係が中心となって計画を立て、クラス遊びを楽しんだり、休み時間には、外で元気に体を動かしたりしている。また、本学級には学習室在籍の児童が2名いる。彼らに優しく言葉がけをしたり、手助けをしたりして接している。また、体育やクラス遊びでは、相手に合わせて投げるボールの速さを考えてあげられるなどの配慮のできる児童が多い。しかし、一方で自己主張が強く、自分が話したいことはたくさん話す、人の話を聞くことが苦手な児童も多い。また、コミュニケーションの不足から、相手の気持ちを考えず発言できない児童もいる。そのためトラブルが起きることも少なくない。

そこで、子どもたち同士のコミュニケーションや聞く力を大切にするために、算数科では、自分の考え方を発表し、「わかりましたか。質問や意見はありませんか。」とみんなに投げかけることを行った。また、国語の物語教材でも、登場人物の気持ちを考える活動で、気持ちを発表する中で、疑問に思うことは質問するように進めている。そうした活動を通して、子どもたちが、「どうして、○○ですか？」と相手の考えをより聞こうとする場面が見られ、友だちの考えを最後まで聞こうとする姿勢が徐々にもてるようになってきている。今後も継続して指導していきたい。

英語活動が始まり、子どもたちはAETとの出会いを大変喜んでいる。わからないながらも、一生懸命ネイティブな英語を聞こうとする態度が見られ、歌やゲームなど

の活動そのものを楽しんでいる。しかし4年生という発達段階を考慮し、疑問点をあいまいにしたまま進めることは、子どもたちに「達成感」や「満足感」を持たせてあげられないと考え、「I」が「わたし」、「You」が「あなた」という意味であることなどもおさえた、会話文では、日本語ではこういう意味である、という意のことを話したりしている。小学校段階で、どの程度まで子どもたちにおさええていくのか、難しいところであると感じている。

第1回目（6／19）のふり返りカードより

- ・じょうずにあいさつが言えるようになって、とてもうれしかったです。
- ・はじめは何をしたらいいのかわからなかったけど、どんどん英語を言えるようになった。でも、円くなって交代であいさつをするゲームでぜんぜん話せなかったから、何回もやっって早く話せるようになりたいです。
- ・動物バスケットは日本と同じルールでした。あいさつはすごくむずかしかったけど、でも、だんだん言っていたら言えるようになりました。むずかしかったけど、楽しかったです。

第2回目（6／26）

- ・アニマルカルタが楽しかった。あいさつが前よりうまくなった。
- ・今日の英語も楽しかったです。家に帰ってお母さんに教えてあげました。

第8回目（11／8）

- ・今日の英語活動は、ヘッドショルダーという歌を歌っておどりました。その後、サイモンセズというゲームをやりました。1回だけ全部クリアできました。ゲームも楽しかったです。またやりたいです。
- ・サイモンセズがとても楽しかったです。とても楽しくやっているうちに、きっちり覚えられました。
- ・今日は、ヘッドショルダーをがんばりました。サイモンセズでは、ぼくが言って全員たおしました。楽しかったです。

毎回の英語活動の後に書いている振り返りカードでは、ほぼ全員の子どもが「楽しかった」「またやりたい」と書いている。回を重ねるごとに、「できるようになった」と「全部言えるようになった」と書く子が増えてきた。改めて「達成感」や「満足感」を味わわせることの大切さを感じている。

子どもたちは授業以外のときでも、AETと給食や昼休みを一緒に過ごすとき、「先生好きな食べ物は何？嫌いな食べ物はある？」とか「好きな遊びは？」と自分からたず

ねて、異文化に興味を持ち、積極的に関わろうとする場面が見られた。また「ハンカチ落とし」を一緒にすることで、AETに自国の遊びを手振り身振り教え、共に楽しんでる時間もあつた。

英語活動を通して、外国の方と出会い、生活や文化に慣れ親しむ機会や、自国の文化などを発信する機会をもたせたいと思う。

7. 単元観

葉面市での小学校英語活動の目標

英語活動を通して、コミュニケーションを図ろうとする態度の基礎・基本の育成を図るとともに、外国と自国の文化への興味を育て、英語を使うことの楽しさを体験させる。

めざす子ども像

- ・相手の話を理解しようとし、聞くことのできる子ども
- ・自分の言いたいことを伝えようとし、話すことができる子ども
- ・相手の状況を見て、配慮や工夫の出来る子ども
- ・外国の文化にも自国の文化にも興味・関心を持つる子ども
- ・英語について親しみの持つる子ども
- ・中学校からの英語学習に夢を持って取り組める子ども

そこで、本校では、国際理解教育の一環として、外国の人や文化にかかわろうとするときのコミュニケーション手段として英語活動に取り組んでいる。英語活動を行うにあたり、大切に行っていることは、言語習得を主な目的とするのではなく、「楽しかった」「またやりたい」といった興味・関心や意欲の育成をねらいとして、「聞く」「話す」という音声を中心にしながらも、相手に伝えたい、相手に知ってもらいたいという心のつながりを大切に進めている。楽しさの中に、英語に慣れ親しむことができるように工夫していきたいと考えている。

外国語の学習を通して、小学校段階から外国の人たちと出会ったり、文化に触れたりすることは、貴重な体験である。子どもたちは、お互いの違いを認めただ上、外国の人も一人の人間として、自分たちと共通するものをたくさんもっているのだからということに気づくであらう。

8. 指導観

英語を学ぶ楽しさを体験するために、「英語で歌う」「英語で遊ぶ」「英語で会話する」という活動を取り入れようと考えた。それらを取り入れるために、1時間の活動の中で「発語・聞き取り」「コミュニケーション」を大切にしながら授業案を立ててきた。

ゲームでは、児童全員が最後まで参加でき、子どもたちが満足感をもてるようにしていきたい。また、体を動かす楽しさも味わわせたいと考えた。

英語の歌を歌うことは、みんなと一緒に歌うことで、その場の楽しい雰囲気をよくことに役立つと感じている。

英語活動では、教師が一方的に説明するのではなく、子どもとHRT、子どもとAET、子どもと子どものコミュニケーション活動を大切にして、人とかかわりを楽しませたいと考えた。そして、「できた」ときの喜びや達成感を味わわせ、少しずつ自信を持たせていきたいと思っている。

活動の計画を立てる際には、まず学級担任が活動の流れを考えて、それを事前のミーティングで、AETと相談をした。そして、AETからのアイデアがあれば、それを加味し、お互いに活動内容を確認し合い、活動の役割を分担した。最初は戸惑うこともあったが、回を重ねるうちに、だんだんうまく進められることができるようになってきたと思う。私自身も、子どもと一緒に英語を学ぶ楽しさを感じていたい。

9. 指導計画 (全3時間 本時3/3)

- 第1次 ・フルーツ名の言い方知ろう (1時間)
- 第2次 ・フルーツショップへ行こう (1)
- 第3次 ・フルーツショップへ行こう (2) (1時間 本時)

○年間指導計画 (全18時間)

- ① 1学期 動物名の言い方を知ろう (3時間)
- ② 2学期 教えてみよう (1時間)
どんな色が好き? (2時間)
身体の部分の言い方を知ろう (3時間)
フルーツショップへ行こう (3時間)
- ③ 3学期 ハンバーガーショップへ行こう (3時間)
(曜日・天気・気分含む)

10. 本時の学習

①目標

- ・自分のほしいフルーツを言うことができる。 (発語・聞き取り)
- ・お居屋さんになつてたずねることができる。 (発語・聞き取り)
- ・お居屋さんごっこを楽しむことができる。 (コミュニケーション力)

②展開

学習活動	支援
<p>○あいさつをする。</p> <p>T: Hello!</p> <p>・5人の友だちとあいさつをしたら座る。</p> <p>A: Hello. B: Hello. A: How are you?</p> <p>B: I'm fine thank you, and you?</p> <p>A: I'm fine thank you.</p> <p>・ Hello Song ・ Seven steps ・ Head shoulders を歌う。</p>	<p>・大きな声で挨拶ができた子をほめる。</p> <p>・相手の顔を見て挨拶ができるようにする。</p>
<p>フルーツショップへ行こう</p> <p>○復習をする。</p> <p>・本時に必要な言語材料を振り返る。</p> <p>○お居屋さんごっこをする。</p> <p>・本時に必要な会話を練習する。</p> <p>C: Hello. S: Hello. May I help you?</p> <p>C: A melon, please. S: Here you are.</p> <p>C: Thank you. S: You are welcome.</p> <p>・児童は、4つの店とお客さんに分かれる。</p> <p>・お客さんはカウンターに並び、店員にほしいものを注文する。</p> <p>・フルーツカードをもらった児童は席に戻り、自分のワークシートに貼る。</p> <p>・貼り終わったら、次のフルーツをもらいに店へ行つてゲームを繰り返し、自分のデザートを完成させる。</p> <p>・前半と後半が入れ替わる。</p>	<p>・フルーツのカードを見せながら、AETと一緒にリズムよく発音させる。</p> <p>・大きな声で会話を練習する。</p> <p>・児童がゲームを楽しむことができるように支援する。</p>

<p>○発表会をする。</p> <p>・できあがったデザートを発表する。</p> <p>C: I have ~, ~and ~.</p> <p>○終わりのあいさつをする</p> <p>T: See you later. C: See you later.</p> <p>T: Good-bye. C: Good-bye.</p>	<p>・うまくデザートを完成させた児童をほめる。</p> <p>・元氣よく挨拶をさせる。</p>
--	--

11. 高評価欄

総合的な活動（英語活動）指導案

HRT 崎 恭子
AET Waiarani Eruera

1. 日 時 2006年（平成18年）2月2日（金）第5校時（13：40～14：25）
2. 学年・組 第3学年1組（男子16名 女子12名 計28名）
3. 場所 3年1組教室（3階）
4. 単元名 「自己紹介に向けて」（全3時間 本時3/3）
5. 単元目標
 - ・ 自己紹介に向けて自分の名前や国の名前を言ったり聞いたりすることができる。（話すこと・聞くこと）
 - ・ いろいろなゲームを通してコミュニケーションを楽しむことができる。（コミュニケーション力）

6. 指導概

優しく素直な子ども達である。学年当初は、元気があり声を出して自分の意見を発表することが好きな児童と、人前では、なかなか自信をもって意見を発表できない児童に分かれていた。そこで、朝のスピーチでお互いに話を聞きあったり、係が中心になってお誕生日会など計画をたて、クラス遊びを楽しんだり、いろいろな活動の中で、安心して自分の意見を発表できるクラスの雰囲気作りをした。自分たちで発表や音読時のルールを考えさせ、意識させた。また、「一時間に一度はなるべく手を上げて発表しよう」と声をかけ、発表の回数が見んなにわかるようにハンドサインをして挙手することで、発表の順番も待てるようになってきた。次第に、子ども達の中に、声を出そう、みんなの前で発表しようという姿勢が多くみられるようになってきた。そして、国語の授業の中では、登場人物の気持ちを読み取り、友達と話し合う中で、少しずつ自分の思いや考えを書いたり、発表したりを楽しんで出来るようになってきた。

そんな子ども達は、英語活動を毎時間も楽しみに行っている。振りつきの歌やゲーム、発表などを思いつきり楽しみ、英語のじゃんけんやゲームを遊びの中でもやり、ワイアラ二先生と一緒に食べる給食の時間をとても楽しみにしている。

1学期は、英語を習っていて自信のある子どももいたが、言われていることがわからないうと、不安になり担任に助けを求めてくる子どももいた。ジェスチャーでヒントを与えたり、「聞いているうちにわかるよ。」と声をかけた。また、授業の中で、子どもたちがよく知っているゲームを安心して授業に戻っていった。また、授業の中で、子どもたちがよく知っているゲームを英語でしたり、体を使ったり、習った単語やゲームの形を少しずつ変えて繰り返したりのパターンも理解しやすかったようである。発表したり、目を見て挨拶をしたりするともら

えるスタンブやシールを非常に楽しみにしており、英語を話すことにもなれてきた。

子ども達自身もこのような学習の中で、聞いているうちにわかるということが理解できるようになり、一生懸命に英語を聞いて声に出して言ってみようとする姿勢が多く見られるようになってきた。そして、子ども達の感想や手紙では、「もっと覚えたい、もっと教えてほしい」と、言う記述が多く、英語がわかり、覚えられれることに喜びを感じ、次への意欲につながってきたように思う。

12月頃から今回の自己紹介に向けて、今までの単語だけではなく、挨拶や簡単な構文を使って会話をすると言うやり取りを取り入れてきた。最初はとまどいもみせていたが、AETの先生にも親しみ、英語にもなれてきたので、「間違っても大丈夫！」という安心感を持って取り組めた。「自分の名前を言い、相手の名前を聞いて同じ名前のペーパーを探す」と言う活動でも最初に感じた難しさより「いつか外国の人に会ったら、こんな風に声をかけた方がいいんだ！」と感じ、楽しさやうまく言えた達成感の方が大きくなったようである。

このような子ども達の達成感や満足感を大切にしながら、英語を使って誰かとコミュニケーションをとり、日本語とはまた違った楽しさを感じられるよう、子ども達の意欲を育てていきたいと考えている。最初はとまどいがあったも、臆せず、すぐに活動できるようになる3年生である。子どもたちが簡単な英語にふれ、外国の人とも一人の人間として接し、人と人がつながる喜びを感じてほしいと願っている。

7. 指導計画（全3時間 本時3/3）

自己紹介に向けて（3時間）

- ・ うりふたつゲーム・Nice to meet you.
- ・ インタビューゲーム・Do you like ～ ? Yes / No を使おう
（好きな色はなあに?）
- ・ スネーク&ラダズゲーム・Do you like ～ ? を使おう・・・1時間
（すごろくをしよう）

国名の言い方を知ろう

- ・ 国名カードゲーム・I'm from ～ ? を使おう
- ・ ジェスチャーゲーム・・・1時間
- ・ インタビューゲーム・Were are you from?
I'm from ～. を使おう
- ・ ハンドゲーム
- ・ 国名ブルーツバスケット・・・本時

*年間指導計画 (全 14時間)

- ①1学期 数字を楽しもう (0から9まで)
 - ・始め、終わりの挨拶を覚えよう・Hello. Good-bye. See you. Thank you.
 - ・0から7までの数字を言おう
 - ・Seven Steps を歌って踊ろう
 - ・手たきゲーム・人数集まりゲーム・ナンバークール・数字ビンゴ・じゃんけん列車
 - ・英語じゃんけん (数字0から5まで)

- ②2学期
 - どんな色?
 - ・挨拶をしよう How are you? I'm fine.
 - ・色を英語で言おう・カラータッチゲーム・カラーバスケット・色あわせゲーム
 - ・英語じゃんけん (役割決め)・・・A: What color? B: Red

- 好きな果物は?
 - ・フルーツ名を英語で言おう・フルーツバスケット・フルーツ集めゲーム・フルーツカルタ
 - 好きなフルーツを言おう・・・I like ~.

- 自分の名前を言おう
 - What's your name ?
 - My name is ~.
 - 名前ビンゴゲーム・クリスマスバスケット
 - 挨拶 Nice to meet you.
 - Nice to meet you, too.
 - 自己紹介ゲーム・名前ゲーム

- ③3学期
 - 自己紹介に向けて (3時間)
 - 自己紹介をしよう (2時間)

8、本時の目標

- ・ いろいろな国をジェスチャアを交えて楽しく覚えていく。
- ・ インタビュゲームをしながらコミュニケーションを楽しむことが出来る。
- ・ 国名フルーツバスケットゲームをしながらい国の名前に親しみを持つ。

9、本時の展開

学習活動	支援
① 挨拶をする。 Hello. /Hi/ Good morning. ② 前時の復習をする。 ・ 国名カードを黒板に貼り、国名を言う。 Japan/China/America/New Zealand/Italy /Brazil ・ I'm from... ・ ジェスチャゲームをする。 前時決めたのと同じジェスチャーにする。 ③ 新出内容をする。 ・ Where are you from? I'm from.....のデモンストレーションをする。 ・ ハンドゲームをする。 ・ インタビュゲームをする。 Where are you from? I'm from..... ④ 国名フルーツバスケットをする。 ・ みんなで真ん中の児童に Where are you from?と言う。 ・ 真ん中の児童が自分のカードと同じ国の名前を言う。 ⑤ まとめをする。 T: Where are you from? C: I'm from..... ⑥ 終わりの挨拶をする。 See you./ Good bye.	支援 ・ 児童に国名を質問する。 ・ 答えられたら、担任がスタンプを押す。 ・ 児童は先生がやっけない国のジェスチャーをする。教師と同じジェスチャーをしたときははいすに座る。最後まで残ったら勝ち。 ・ まず、ABT が呼びかけ、どういう意味か考えさせる。 ・ 何度も練習し、自信を持たせる。 ・ リズム良く言わせる。 ・ カードを一人1枚ずつ持たせる。席を自由に立ってコミュニケーションをする。 相手が見つかったらダイアログをいう。うまく言えたらイラストンブをもらう。 ・ 机は後ろ、椅子を輪にして座らせる。 ・ "Country Basket" では全員が席を移動させる。 ・ 目を見て言えたら全員がステッカーをもらう。

総合的な活動（英語活動）指導案

HRT 御旅屋 淳子
AET Aaron Balfour Cowan

1. 日 時 2007（平成19）年2月26日（月）第5校時（13：45～14：30）
2. 学年・組 第4学年3組（男子18名 女子14名 計32名）
3. 場 所 体育館
4. 単元名 「道案内をしよう」（全4時間 本時4／4）
5. 単元目標

- ・道をたずねる人や道案内をする人になって、自分の行きたい場所を言ったり、相手の行きたい場所に案内したりすることができる。（発語・聞き取り）
- ・友だちと道案内をすることを通して、コミュニケーションを楽しむことができる。（コミュニケーション力）

6. 児童観

本学級の児童は、明るく活発である。学年当初より学級活動の時間には、遊び味を中心となって計画を立て、クラス遊びを楽しんだり、休み時間には、外で元気に体を動かしたりしている。本学級には学習室在籍の児童が2名いる。子どもたちは、彼らに優しく言葉がけをしたり、手助けをしたりして接している。学年後半になり、彼らの手助けは非常に適切で、彼らができるであろうことは決して手を出さないし、逆に言葉で行動を促し、励ましている。体育の縄跳びの二人跳びでは、Yには二人跳びは難しいだろうと考え、YのペアのTには他の子どもと組むよう言葉かけたところ、「先生、Yなあ、二人（跳び）できんで。」と、Yと二人跳びを上手にしている場面があり、担任以上にYのことをみていることに驚いた。友だちとのコミュニケーションが苦手なIは、小さな声でなら友だちと話すことができる。子どもたちもIのその点を理解し、休み時間には、Iの話を聞き、優しくおしゃべりしたり、一緒に遊んだりすることが自然にできている。また、体育やクラス遊びでは、相手に合わせて投げるボールの速さを考えてあげられるなどの配慮のできる児童が多い。

しかし、一方で自己主張が強く、自分が話したいことはたくさん話す、人の話を聞くことが苦手な児童も多い。また、コミュニケーション力の不足から、相手の気持ちを考えて発言できない児童もいる。そのためにトラブルが起きることも少なくない。そこで、子どもたち同士のコミュニケーション力をつけていくために、算数科では、

自分の考え方を発表し、「わかりましたか。質問や意見はありませんか。」とみんなに投げかけることを行った。また、国語の文学教材でも、登場人物の気持ちを考える活動で、気持ちを発表し合い、疑問に思うことは質問するように進めてきている。そうした活動を通して、学習の場面では、子どもたちが、「どうして、〇〇ですか?」と相手の考えをより聞こうとする姿勢が徐々にもてるようになってきている。今後も継続して指導していきたい。

英語活動が今年度より始まり、子どもたちはAETとの出会いを大変喜んでいて、わからないながらも、一生懸命ネイティブな英語を聞こうとする態度が見られ、歌やゲームなどの活動そのものを楽しんでいる。学んだこと（曜日や気分など）を朝の会などで取り入れ、日常的に英語に慣れ親しむ機会をもっている。しかし4年生という発達段階を考慮し、疑問点を曖昧にしたまま進めることは、子どもたちに「達成感」や「満足感」を持たせてあげられないと考え、「I」が「わたし」、「You」が「あなた」という意味であることなどもおさえたり、会話文では、AETとHRTとのやり取りを子どもたちに聞かせて、何を言っているのか想像させた上で、日本語ではこういう意味である、という程度のことを話したりしている。小学校段階で、どの程度まで子どもたちにおさえたいのか、難しいところであると感じている。

ふり返りカードより ～抜粋～

第1回目（6／19）

- ・ じょうずにあいさつが言えるようになって、とてもうれしかったです。（白井）
- ・ はじめは何をしたらいいのかわからなかったけど、どんな英語を言えるようになった。でも、円くなって交代であいさつをするゲームでぜんぜん話せなかったから、何回もやって早く話せるようになりたいです。（馬場）
- ・ 動物バスケットは日本と同じルールでした。あいさつはすごくむずかしかったです。でも、だんだん言っていたら言えるようになりました。むずかしかったです、楽しかったです。（岡田）

第2回目（6／26）

- ・ アニマルカルタが楽しかった。あいさつが前よりうまくなった。（堀）
 - ・ 今日の英語も楽しかったです。家に帰ってお母さんに教えてあげました。（前川）
- 第13回目（1／16）
- ・ インタビュゲームでたくさんの人（15人）と話せた。何回もやっているうちに自然に覚えられた。朝の健康観察を英語でしたらいいのにな、と思った。（井手）
 - ・ インタビュゲームで、いろいろな人とできたからよかった。またしたいと思っ
た。（篠崎）

第15回目 (1/29)

- ・カレンダーすごろくで、みんなに聞くときに「デニデーイズ」と何回もまちがえたけど、最後の方になるとまちがえなくなりました。(井手)
- ・カレンダーすごろくをやって、とてもたのしかったです。木曜日、水曜日、金曜日日がむずかしかったです。またやりたいです。サンデーマンデーチューズデイのうたもたのしかったです。(吉田)

毎回の英語活動の後に書いてあるふり取りカードでは、ほぼ全員の子どもが「楽しかった」「またやりたい」と書いています。1, 2学期は回を重ねるごとに、「できるよくなった」や「全部言えるようになった」と書く子が増えていた。3学期に入ると、「楽しかった」と書くことの他に、インタビュゲームでたくさんの方々と会話できたことの楽しさや、単語や会話で難しかったことなどを書く子どもがでてきた。また、「前回できなかったことが、できるようになった」ということも書く子どももでてきて、目的意識を持って活動していることがわかる。「習ったことを使いたい。」「覚えたい。」「という気持ちを感じようになり、子どもたちなりに目的を持って英語活動に取り組みようようになってきていると感じている。それとともに、「達成感」や「満足感」を味わわせることの大切さも感じている。

第14回目 (1/22)

- ・一週間で話す勉強をした。木曜日がとても言いにくかった。カレンダーすごろくもした。最初の方は負けていたけど、最後に先生が「フィニッシュ」と言った時は一役だった。(小林)
- 第16回目 (2/5)
- ・カルタゲームをしました。わたしは二回とも二枚でした。場所の名前も覚えましたが、ホスピタルが一番言いにくかったです。(小林)

第14回目 (1/22)

- ・カレンダーすごろくで、4位になっちゃったけれど楽しかった。日曜日から水曜日まで言うのはかん単だったけど、木曜日から土曜日を言うのがむずかしかったです。サンデーマンデーチューズデイの歌もむずかしかったです。(堀)

第15回目 (1/29)

- ・サンデーマンデーチューズデイの歌がおもしろかったです。木曜日から土曜日まで言えるようになったから、うれしかったです。カレンダーすごろくも楽しかったです。(堀)

子どもたちは授業以外のときでも、AETと給食や昼休みを一緒に過ごすとき、「先生好きな食べ物は何？嫌いな食べ物はある？」とか「好きな遊びは？」と自分からたずねて、異文化に興味を持ち、積極的に関わろうとする場面が見られた。また「ハンカチ落とし」を一緒にすること、AETに自国の遊びを身振り手振りで教え、共に楽しんでる時間もあつた。

英語活動を通して、外国の方と出会い、生活や文化に慣れ親しむ機会や、自国の文化などを発信する機会になったのではないかと思う。

7. 単元観

葉面市での小学校英語活動の目標

英語活動を通して、コミュニケーションを図ろうとする態度の基礎・基本の育成を図るとともに、外国と自国の文化への興味を育て、英語を使うことの楽しさを体験させる。

めざす子ども像

- ・相手の話を理解しようとし、聞くことのできる子ども
- ・自分の言いたいことを伝えようとし、話すことができる子ども
- ・相手の状況を見て、配慮や工夫の出来る子ども
- ・外国の文化にも自国の文化にも興味・関心の持てる子ども
- ・英語について親しみの持てる子ども
- ・中学校からの英語学習に夢を持って取り組める子ども

本校の校内研究では、「コミュニケーション力の育成」に取り組んでいる。4年生では、年間を通して国際理解教育の一環として、外国の人や文化にかかわろうとするとき、コミュニケーション手段として英語活動に取り組んできた。英語活動を行うにあたり、大切にしていることは、言語習得を主な目的とするのではなく、「楽しかった」「またやりたい」といった興味・関心や意欲の育成をねらいとして、「聞く」「話す」という音声を中心にしながらも、相手に伝えたい、相手に知ってもらいたい、相手のことをわかりたい、という心のつながりを大切に進めてきた。

本単元「逆案内をしよう」では、道をたずねる人が「Excuse me?」と声をかけるのが一般的である。が、道をたずねたいのだが、言い出せないでいる場面を想定し、周りの友だちが「May I help you?」と、相手を思いやって声をかける場面を設定した。言いたくても言い出せない場面は日常生活でも多々あるであろう。自分で言うことも大切だが、相手を思いやって声をかけられる子どもにも育ってほしいと願っている。

外国の人たちと出会ったり、文化に触れたりすることは、貴重な体験である。子ども

もたちは、お互いの違いを認めた上で、外国の人も一人の人間として、自分たちと共通するものをたくさんもっているのだということに気づくであろう。

8. 指導観

英語を学ぶ楽しさを体験するために、「英語で歌う」「英語で会話をする」「英語でゲームをする」いう活動を取り入れてきた。それらを取り入れるために、1時間の活動の中で「発語・聞き取り」「コミュニケーション」を大切にしたい授業案を立ててきた。ゲームでは、児童全員が最後まで参加でき、子どもたちが満足感を持てるようにし、体を動かす楽しさも味わわせたいと考えた。また、英語の歌をみんなと一緒に歌うことで、その場の楽しい雰囲気をつくることのできた。

英語活動では、HRTやAETが一方的に説明するのではなく、子どもとHRT、子どもとAET、子どもと子どものコミュニケーション活動を大切にしたい。人とのかわりを楽しませたいと考えた。そして、「できた」ときの喜びや達成感を味わわせ、少しずつ自信を持たせたいと思ってきた。

活動の計画を立てる際には、まずHRTが活動の流れを考えて、それを事前のミーティングで、AETと相談をしてきた。そして、AETからのアイディアがあれば、それを加味し、お互いに活動内容を確認し合い、活動の役割を分担した。最初は戸惑うこともあったが、だんだんうまく進めることができるようになってきたと思う。私自身も、子どもと一緒に英語を学ぶ楽しさを感じていたい。

9. 指導計画 (全4時間 本時4/4)

- 第1次 場所の名前を知ろう (1時間)
- 第2次 道案内の仕方を知らう (1時間)
- 第3次 道案内をしよう (2時間 本時2/2)

○年間指導計画 (全19時間)

①1学期 「動物名の言い方を知ろう」 (3時間)

②2学期 「教えてみよう」 (1時間)

「どんな色が好き？」 (2時間)

「身体の部分の言い方を知ろう」 (3時間)

「フルーツショップへ行こう」 (3時間)

③3学期 「今の気分は？」 (1時間)

「今日は何曜日？」 (2時間)

「道案内をしよう」 (4時間)

10. 本時の学習

①目標

- ・ 自分の行きたいところを言うことができる。
- ・ 相手の行きたいところに案内することができる。
- ・ 友だちと道案内を楽しむことができる。

(発語・聞き取り・
コミュニケーション力)

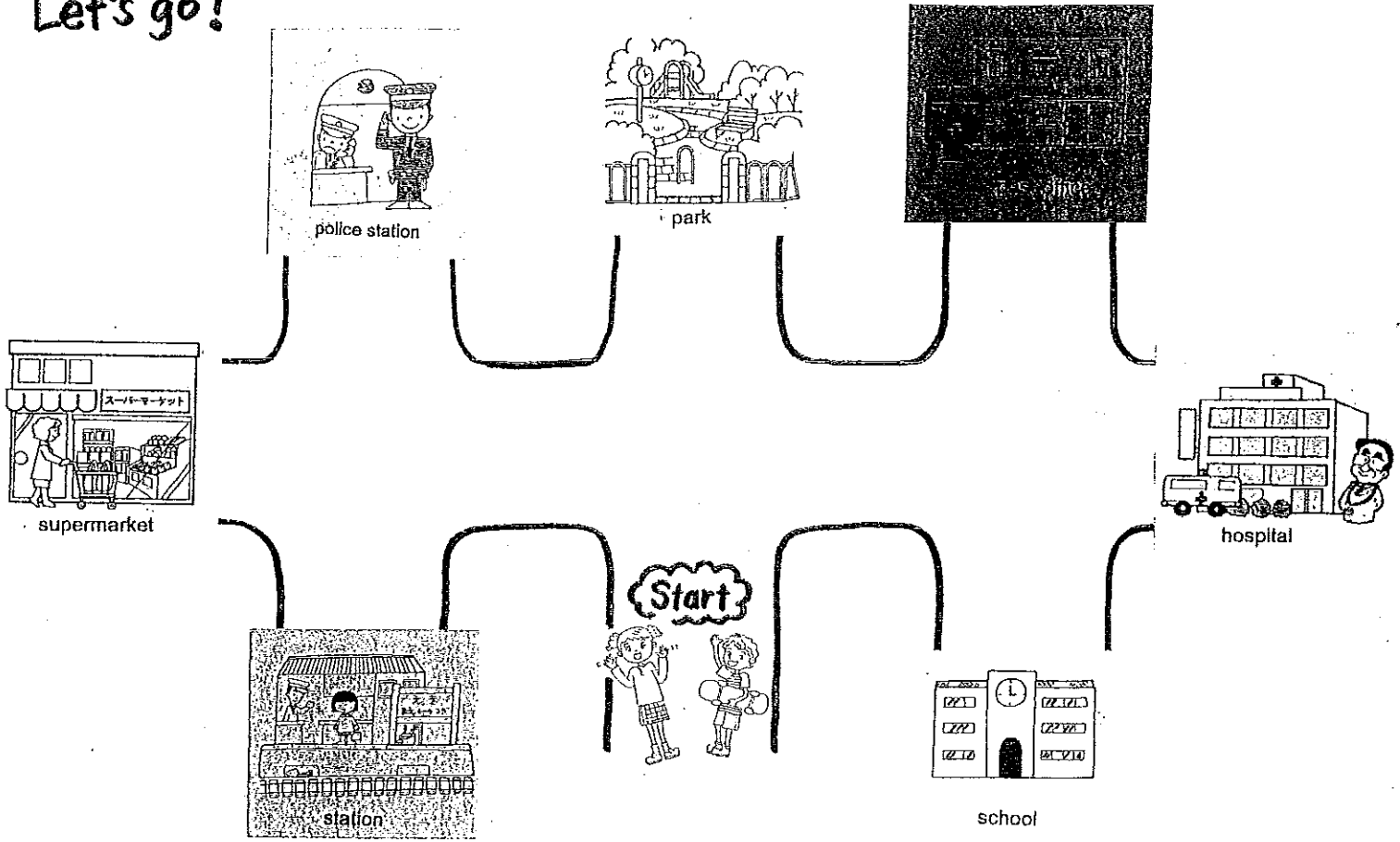
②展開

学 習 活 動	支 援
<p>○あいさつをする。</p> <p>T:Hello, everyone. C:Hello, Aaron.</p> <p>・5人の友だちとあいさつをしたら座る。</p> <p>A:Hello. How are you?</p> <p>B:I'm~, and you? A:I'm~, bye.</p> <p>B:Bye.</p> <p>○歌を歌う。</p> <p>「Hello Song」</p> <p>「Sunday, Monday, Tuesday」</p> <p>「Head shoulders」</p> <p style="text-align: center;">道案内をしよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声で挨拶ができた子をほめる。 ・相手の顔を見て挨拶ができるようにする。 ・元氣よく歌えるような雰囲気をつくる。 ・のびやかな身体表現ができるようにする。
<p>○復習をする。</p> <p>・本時に必要な言語材料を振り返る。</p> <p>○道案内をする。</p> <p>・本時に必要な会話を練習する。</p> <p>A:May I help you?</p> <p>B:Thank you. Where is ~?</p> <p>A:Ok!~, stop, ~. B:Thank you.</p> <p>A:You are welcome.</p> <p>・児童は、生活班ごとに4つのグループに分かれる。</p> <p>・案内する人は、案内してもらう人に、声をかけ、行きたい場所に案内をする。</p> <p>・場所カードをもらった児童は、自分のワ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・場所やアクションのピクチャーカードを見せながら、AETと一緒にリズムよく発音させるようにする。 ・大きな声で会話文の言い方を確認させる。 ・児童がゲームを楽しむことができるようにする。 ・相手の顔を見て、はっきりと発音させるようにする。

<p>一グシートに貼る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貼り終わったら、別の場所を案内してもらい、ゲームを繰り返す。 ・前半と後半が入れ替わる。 ○発表会をする。 ・案内してもらった場所を発表する。 <p>C: I went to, ~and ~.</p> <p>○終わりのあいさつをする</p> <p>T: See you later. C: See you later.</p> <p>T: Good-bye. C: Good-bye.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで発表をした児童をほめる。 ・元氣よく挨拶ができるようにする。
---	---

11. ご高評価欄

Let's go!



Name

授業の流れ(6/19)

過程	児童	活動 HRT	AET	留意点
挨拶	Hello		Hello	1列で集会室に入る。1人ずつAETと。
紹介		スコット先生の紹介		
Greeting	Hello		自己紹介(英語で)	※世界地図
歌	CDに合わせて歌う (HELLO SONG)	Hello Let's sing a song. Let's sing together.	Hello everyone. Let's sing a song.	発音が少し違っていても、 元気よく歌う姿勢をほめる。 ※CD・CDデッキ
挨拶のしかた		②Hello.Nice to meet you,too.	①Hello.Nice to meet you.	初めて会ったときの挨拶であることを 説明する。①②交代する。
英語活動①	②I'm fine thank you,and you? Bye!		①How are you? I'm fine thank you. Bye!	①と②交代しての練習
英語活動② みんなと挨拶	①How are you? ②I'm fine thank you,and you? ①I'm fine thank you. Bye! ②Bye!	2重円を作ります。中側の人から 外側の人に挨拶をし、お互いに 挨拶をしたら、握手をして、中側 の子は一つ左へ行きましょう。	Let's practice. Let's make in a circle....	大きな声で言っている子どもを ほめて、和やかな雰囲気を作る。 2重円になって、中円が①外円が② AETが1周したら、AETとHRTが交代。 外円が①中円が② 中円がずれていく。 積極的にできない子には、一緒に 活動する。
Practice	ピクチャーカードを見ながら AETと一緒に発音する。		Now,listen to me. Let's practice together.	鳴き声やジェスチャーで動物あて をしてから、ピクチャーカードを提示 する。※ピクチャーカード
英語活動③ アニマルバスケット	lion ! Etc AET・HRT・鶏飼Tの前に1列ずつ並び、 提示されたアニマルカードの名前を英語で 答え、カードをもらい、席につく。	Please,make.3lines. アニマルバスケットの説明 大嵐は「zoo」	What's this?	※アニマルカード 始めは1種類。慣れてきたら、2、3種類 もあり。 大きな声で言っている子どもをほめる。 ゆっくり発音する。1人ずつAETと挨拶
Greeting	See you.		Good-bye.	

※準備物(CD・CDデッキ・世界地図・ピクチャーカード・アニマルバスケット用カード)

※集会室でパイプ椅子を円形にする。

※名札(First Name)をつける。

※動物1 lion, moncky, panda, rabbit, dog, cat, pig

※動物2 gorilla, bear, tiger, kangaroo, elephant,(次週)

授業の流れ(6/26)

過程	児童	活動 HRT	AET	留意点
	Hello		Hello everyone.	1列で集会室に入る。1人ずつAETと。
Greeting	Hello	Hello	Hello everyone.	
歌	CDに合わせて歌う (HELLO SONG)	Let's sing a song. Let's sing together.	Let's sing a song.	発音が少し違っていても、 元気よく歌う姿勢をほめる。 ※CD・CDデッキ
英語活動①	②I'm fine,thank you,and,you? ④Bye-bye!		①How are you? ③I'm fine,thank you. ④Bye-bye!	①と②交代しての練習 大きな声で言っている子どもを ほめて、和やかな雰囲気を作る。
英語活動② 5peoples	①How are you? ②I'm fine,thank you,and,you? ①I'm fine,thank you.(サイン) ②Bye-bye! ①Bye-bye!	5人の友だちと、それぞれ挨拶をして サインをしましょう。終わったら、バイ バイをして、他の友だちと挨拶をしま しょう。5人と挨拶が終わったら、自分 の席に座りましょう。	Let's practice. Let's greet to five peoples. If you finished,Go back your seat and sit down. Ready go.	積極的にできない子には、一緒に 活動する。 ☆鉛筆とサインカード
Practica	ピクチャーカードを見ながら AETと一緒に発音する。		Now,listen to me. Let's practice together.	前時の復習後。鳴き声やジェスチャーで動物 あてをしてから、ピクチャーカードを提示する。 ※ピクチャーカード
英語活動③ アニマルカルタ	i AETの発音したカルタをとる。 ii 一度、とって自分の左に置い たカードもとられるかも・・・。	班でします。カードを並べたら、 手は頭の上におきましょう。 Put your hands on your head. とったカルタは自分の左に置く。		※アニマルカルタ HRTが見本を見せてもよい。 AETの発音をよく聞かせる。 椅子を移動させるなど、場所の確保を。 時間があれば。 3種～
英語活動④ アニマルバスケット②				
Greeting	See you.		Good-bye.	ゆっくり発音する。1人ずつAETと挨拶

- ※準備物(CD・CDデッキ・ピクチャーカード・アニマルバスケット用カード・アニマルカルタ)
- ※集会室でパイプ椅子を円形にする。
- ※名札(First Name)をつける。
- ※動物 lion, moncky, panda, rabbit, dog, cat, pig+gorilla, bear, tiger, kangaroo, elephant,
- ※2時間目(4の1) 3時間目(4の2) 4時間目(4の4) 5時間目(4の3)

授業の流れ(7/3)

過程	児童	活動 HRT	AET	留意点
	Hello		Hello	1列で集会室に入る。1人ずつAETと。
Greeting	Hello	Hello	Hello everyone.	
歌	CDに合わせて歌う (HELLO SONG)	Let's sing a song. Let's sing together.	Let's sing a song.	発音が少し違っていても、 元気よく歌う姿勢をほめる。 ※CD・CDデッキ
英語活動①	②I'm fine,thank you,and,you? ④Bye!		①How are you? ③I'm fine,thank you. ④Bye!	①と②交代しての練習 大きな声で言っている子どもを ほめて、和やかな雰囲気を作る。
Practice	ピクチャーカードを見ながら AETと一緒に発音する。	Please,sit down.	Now,listen to me. Let's practice together.	前時の復習。※ピクチャーカード ピクチャーカードを提示する。
英語活動② アニマルカルタ	i AETの発音したカルタをとる。 ii 一度、とって自分の左に置い たカードもとられるかも・・・。	班でします。カードを並べたら、 手は頭の上におきましょう。 Put your hands on your head. とったカルタは自分の左に置く。	Imiss,Irest.	※アニマルカルタ HRTが見本を見せてもよい。 AETの発音をよく聞かせる。
英語活動③ 仲間見つけ	英語で質問し、同じアニマルカー の友だちを見つけ、ペアになった 座る。ペアになるまで続ける。 ①What's that? ②Pig! ②What's that? ①Lion! ①②Bye!	アニマルカードを裏にして配る。 友だちに見せないようにさせる。 支援に回る。	支援に回る。	※アニマルカード(小) HRTとAETが見本を見せる。
Greeting	See you.		Good-bye.	ゆっくり発音する。1人ずつAETと挨拶

- ※学級担任(HRT)とAETが協力、役割分担して授業を行う。
- ※変更がある場合は必ず事前に打ち合わせる。
- ※準備物(CD・CDデッキ・ピクチャーカード・アニマルカード・アニマルカルタ)
- ※集会室でパイプ椅子を円形にする。
- ※名札(First Name)をつける。
- ※動物 lion, moncky, panda, rabbit, dog, cat, pig, gorilla, bear, tiger, kangaroo, elephant,
- ※2時間目(4の2) 3時間目(4の3) 4時間目(4の1) 5時間目(4の4)

2学期 英語活動

月日	内容	活動	ねらい	言語材料	教材
10月17日 (火)	あいさつ Numbers (0~10)	・あいさつ ・歌「hello song」 ・数え方(プ) ・歌「7 steps」 ・メンバー集めゲーム(聞き取り・発語) ・Numbers game(発語) (・すごろく(発語)) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で数を発語する。	①Hello.My name is~. Nice to meet you. ②0~10 ③Do you like~? Yes./No.	CDデッキ ピクチャーカード 双六台紙 ダイス (消しゴム等※)
10月23日	あいさつ Color(10種)	・あいさつ ・歌「Hello song」[7steps] ・ナンバー(プ) ・色の名前(プ) ・カラーカルタ(聞き取り・発語) ・カラーバスケット(聞き取り・発語) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で色の名前を発語する。	①red,blue,yellow,green,black,pink, white,brown,orange,purple	CDデッキ ピクチャーカード ピクチャーカード(小) ゲームカード
10月30日 (HRT・ 鶴飼先生)	あいさつ Color	・あいさつ ・歌 ・色の名前(プ) ・インタビューゲーム(プあり)(コミュニケーション) ・絵本『Brown Bear』 ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で好きな色をたずねる。 ・英語でじゃんけんをする。	①What's color do you like? I like red. ②Do you like~? Yes,I do./No,I don't.	CDデッキ ピクチャーカード インタビュー用紙※ 絵本※ (筆箱※)
11月6日	あいさつ 身体の部分 (10種)	・あいさつ ・歌 ・身体の部分の名前(プ) ・歌「Head shoulders」 ・Simon Says(聞き取り) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で身体の部分が発語する。	①head,nose,ears,mouth,shoulders, knees,toes,eyes,legs,hands ②Simon says,"Touch your head." ・touch	CDデッキ ピクチャーカード
11月6日 の週 (HRTのみ)	あいさつ 身体の部分	・あいさつ ・歌「Head shoulders」 ・身体の部分の名前(プ) ・Simon Says(聞き取り) ・背中合わせアクションゲーム (聞き取り・発語) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で身体の部分が発語する。 ・英語で簡単な指示を出す。	①Simon says,"Touch your head." ②Touch your toes.	CDデッキ ピクチャーカード

11月13日	あいさつ 身体の部分	・あいさつ ・歌「Head shoulders」 ・身体の部分の名前(プ) ・モンスター色ぬりゲーム (発語・聞き取り) ・モンスター・ファッション・ゲーム (聞き取り) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で身体の部分が発語する。	・(例)pink nose!	CDデッキ ピクチャーカード 色ぬりプリント※ (筆箱・色鉛筆※)
11月20日	あいさつ Fruits(10種)	・あいさつ ・歌 ・果物の名前(プ) ・プリーズゲームⅠ(発語・聞き取り) ・フルーツ集めゲーム(コミュニケーション) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で果物の名前を発語する。 ・英語でじゃんけんをする。	①melon,banana,lemon,pineapple, apple,peach,grape,strawberrie, watermelon,cherry ②~,please. Here you are.	CDデッキ ピクチャーカード フルーツカード※ ピクチャーカード(小)
11月27日	あいさつ Fruits shop へ行こう	・あいさつ ・歌 ・果物の名前(プ) ・プリーズゲームⅡ(発語・聞き取り) ・フルーツショップゲームⅠ (コミュニケーション) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で買い物をするときの 言い方を知り、会話をする ・英語でじゃんけんをする。	①A:Hello! B:Hello! A:May I help you? B:~,please. A:Here you are. B:Thank you. A:You are welcome.	CDデッキ ピクチャーカード フルーツショップ台紙※ 絵本※
12月4日 (授業研)	あいさつ Fruits shop へ行こう	・あいさつ ・歌 ・果物の名前(プ) ・フルーツショップゲームⅡ (コミュニケーション) ・My Fruitsの紹介(発語・聞き取り) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で買い物をするときの 言い方を知り、会話をする	①A:Hello! B:Hello! A:May I help you? B:~,please. A:Here you are. B:Thank you. A:You are welcome. ②I like~,~and~.	CDデッキ ピクチャーカード フルーツカード※ ワークシート※ (セロテープ※)

※毎時間、5人の友だちとのあいさつを入れる。(コミュニケーション)

3学期 英語活動

月	内容	活動	わらい	言語材料	教材
1月16日	あいさつ 今の気分 (7種)	・あいさつ ・歌「Hello song」「7steps」「Head shoulder」 ・気分(ブ) ・ハローゲーム1(発語・聞き取り) ・ハローゲーム2(発語・聞き取り) ・インタビュゲーム(コミュニケーション) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で自分の気分を言う。 ・友だちの気分を聞く。	①A:Hello,everyone! B:Hello,Aaron! ②fine,happy,sad,sleepy,hungry, sick,exhausted	CD CDデッキ ピクチャーカード(大) ピクチャーカード(小) ワークシート ※筆箱
1月22日 HRT 頼朝先生	あいさつ 曜日 (7種)	・あいさつ ・5人の友だちとあいさつ(コミュニケーション) ・歌「Hello song」「7steps」「Head shoulder」 ・曜日(ブ) ・歌「Sunday,Monday,Tuesday」 ・カレンダーすごろく(発語・聞き取り) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で友だちとあいさつをし合う ・英語で曜日を聞き、答える。	①A:Hello,everyone! B:Hello,Aaron! ②Sunday,Monday,Tuesday, Wednesday,Thursday,Friday,Saturday ③A:What day is today? B:Today is ~.	CD CDデッキ ピクチャーカード(大) すごろくシート ダイス ※筆箱
1月29日 HRT	あいさつ 曜日 (7種)	・あいさつ ・5人の友だちとあいさつ(コミュニケーション) ・歌「Hello song」「Sunday...」「Head shoulder」 ・曜日(ブ) ・カレンダーすごろく(発語・聞き取り) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で友だちとあいさつをし合う ・英語で曜日を聞き、答える。	①Sunday,Monday,Tuesday, Wednesday,Thursday,Friday,Saturday ②A:What day is today? B:Today is ~.	CD CDデッキ ピクチャーカード(大) すごろくシート ダイス ※筆箱
2月5日	あいさつ 道案内を しよう (7種)	・あいさつ ・5人の友だちとあいさつ(コミュニケーション) ・歌「Hello song」「Sunday...」「Head shoulder」 ・場所(ブ) ・カルタ(聞き取り・発語) ・タッチゲーム(聞き取り・発語) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で友だちとあいさつをし合う ・英語で場所の名前を聞く。 ・英語で場所の名前を言う。	①A:Hello,everyone! B:Hello,Aaron! A:What day is today? B:Today is ~. ②hospital,school,supermarket, station,post office,police station,park	CD CDデッキ ピクチャーカード(大) ピクチャーカード(小) ピコピコ
2月14日	あいさつ 道案内を しよう	・あいさつ ・5人の友だちとあいさつ(コミュニケーション) ・歌「Hello song」「Sunday...」「Head shoulder」 ・場所(ブ) ・ダイスゲーム(コミュニケーション) ・アクション(ブ) ・アクションゲーム1(聞き取り・発語) ・道案内の会話(ブ) ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で友だちとあいさつをし合う ・英語で困っていることはないかと たずね、それに答える。 ・英語で言われたアクションをする。	①go straight,turn right,turn left, turn back,stop ②A:May I help you? B:Where is ~ A:Ok! ③A:May I help you? B:Thank you.Where is ~ ? A:Ok!~,stop,~. B:Thank you. A:You are welcome.	CD CDデッキ ピクチャーカード(大) ピクチャーカード(小) ダイス

2月19日 ☆体育館	あいさつ 道案内を しよう Let's go!	・あいさつ ・5人の友だちとあいさつ(コミュニケーション) ・歌「Hello song」「Sunday...」「Head shoulder」 ・場所、アクション(ブ) ・アクションゲームII(聞き取り・発語) ・道案内 会話(ブ) ・道案内ゲームI(コミュニケーション)…十字形 ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で友だちとあいさつをし合う ・英語で道案内をする。	①A:May I help you? B:Thank you.Where is ~ ? A:Ok!~,stop,~. B:Thank you. A:You are welcome.	CD CDデッキ ピクチャーカード(大) ピクチャーカード(小)
2月26日 (授業研) ☆体育館	あいさつ 道案内を しよう Let's go!	・あいさつ ・5人の友だちとあいさつ(コミュニケーション) ・歌「Hello song」「Sunday...」「Head shoulder」 ・場所、アクション、会話(ブ) ・道案内ゲームII(コミュニケーション)…7種形 ・発表をしよう。 ・あいさつ	・英語で挨拶をする。 ・英語で友だちとあいさつをし合う ・英語で道案内をする。	①A:May I help you? B:Thank you.Where is ~ ? A:Ok!~,stop,~. B:Thank you. A:You are welcome. ②I went to~,~and~.	CD CDデッキ ピクチャーカード(大) ピクチャーカード(小) 場所カード ※ワークシート ※セロテープ